

第12回関東教職員バドミントン選手権大会 大会要項

- 1 主催 関東バドミントン連盟 関東教職員バドミントン連盟
- 2 主管 栃木県バドミントン協会 栃木県教職員バドミントン連盟
- 3 後援 日本教職員バドミントン連盟
- 4 協賛 ヨネックス株式会社 ラケットショップイースト ラケットショップRBTイチムラ
- 5 期日 令和5年7月16日(日)
受付 午前9時 開会式 9時30分 競技開始 9時50分
- 6 会場 日環アリーナ栃木(サブアリーナ)
〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田4-1-1 電話番号:028-658-5900
- 7 種目 年齢別・男女別ダブルス個人戦及びランク別混合ダブルス ※1人1種目とする
一般の部(年齢制限なし)、30歳以上の部、合計年齢70歳以上の部
合計年齢90歳以上の部、合計年齢110歳以上の部、合計年齢130歳以上の部
混合Aクラスの部、混合Bクラスの部

ただし、種目の成立は各種目とも3組以上とするが、成立しない場合、他の種目と統合することがある。
- 8 競技規則 令和5年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規程並びに同公認審判員規程による。
- 9 競技方法 原則としてリーグ戦とするが参加数によってはトーナメント戦とする。また、代替スコアリングシステムを採用することもある。
- 10 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具および令和5年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 11 参加資格 ① 日本教職員バドミントン連盟の会員資格を有し、関東地区の各都県協会を通じて(公財)日本バドミントン協会へ登録したもので、大会申し込み期日までに日本教職員バドミントン連盟に加盟登録済みであること。
② パートナーは、登録している各都県が異なってもよい。また一般の部・30歳以上の部については、若い年代の者と組む場合、若い年代の種目に申し込むものとする。
合計年齢の部は、最低年齢を設けないので、この限りではない。
③ 年齢は、令和5年4月1日現在の満年齢とする。
- 12 参加料 1組4000円(傷害保険料を含む)
- 13 申込締切 令和5年5月31日(水)必着
※県単位で一括して申し込みます。
書類作成や登録・参加料の振り込み等の事務関係上、締切期限の厳守をお願いします。
期限以降の申し込み・問い合わせには応じられませんのでご了承願います。
- 14 申込方法 下記①～⑦を記入の上、メールでお申し込みください。
① 氏名(ふりがな)
② 生年月日(和暦)・令和5年4月1日における満年齢
③ 協会登録番号(10桁の登録番号です。近年、桁数の番号改定がなされています。)
④ 勤務先名・役職(「教諭」等)
※「コーチ」としての出場資格は、「正式に当該学校と契約・報酬が支払われていること(部との個人的な契約、無給、ボランティア的な活動は不可)」となっています。
⑤ 勤務先住所・勤務先電話番号
⑥ 参加希望種目・ダブルスのパートナー
⑦ 今後の連絡先(電話番号・メール等)

神奈川県教職員バドミントン連盟事務局 北澄 拓央 宛
メール ebf_kanagawa@yahoo.co.jp

- 15 服 装 ① 競技中、色付着衣を使用する場合は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
② 背面中央に漢字で明瞭に判断できる色で書かれた都道府県名のみを明示する。また、明示した布を使用する場合、四隅をピンで止めること。なお、文字列の大きさについては、大会運営規程第24条を適用する。
- 16 表 彰 各種目とも優勝組には関東教職員連盟杯、3位まで関東バドミントン連盟会長および関東教職員連盟会長より賞状を授与する。
- 17 組 合 せ 組合せは主管者一任とする。
- 18 問 い 合 わ せ 自修館中等教育学校 北澄 拓央 (神奈川県教職員バドミントン連盟事務局)
メール ebf_kanagawa@yahoo.co.jp
- 19 そ の 他 ① 審判(主審・線審)は大会参加者にて行う。
② 混合Aは純粋に競技力を競う種目、混合Bは親睦や経験を深める種目とする。
③ 組合せは、令和5年6月17日(土)に開催地で行う予定である。
④ パートナーの変更は、6月7日(水)までにメールにて 上記(神奈川県教職員バドミントン連盟事務局)に申し出ること。
⑤ 組合せは栃木県バドミントン協会、または日本教職員バドミントン連盟のホームページで確認すること。
⑥ 競技中の怪我等の応急処置は主管者側で行うが、以後の責任は負わない。
⑦ 大会に際して提供される個人情報、本大会実施のみに利用するものとする。
⑧ 宿泊の斡旋は行わない。
⑨ 車の方はできるだけ乗り合わせて来場すること。
⑩ 会場までの詳細は、日環アリーナ栃木のホームページから確認のこと。
⑪ 新型コロナウイルス感染症対策として下記の内容を確認すること。
ア) 参加者は、(公財)日本バドミントン協会のHPにて感染症対策のガイドラインを確認すること。
イ) 毎日検温の上、別紙の「当日に関する確認事項」で確認をすること。
ウ) 大会当日は、別紙「確認シート 承諾書」に必要事項を記入の上、提出すること。
【イウ)は栃木県バドミントン協会、または日本教職員バドミントン連盟のホームページからもダウンロードできる。】